

1. チームオレンジとは

ステップアップ講座を受講した認知症サポーターが、地域で住民と連携してチームを作り、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らし続けることを目的に、見守りや声かけなどニーズにあった支援を行っていく仕組みです。

認知症施策推進大綱（令和元年6月）では、令和7年までに全市町村で整備することが目標に掲げられています。

2. 伊勢市の取り組み

平成30年度より、認知症サポーターが、認知症に関する知識をさらに深め、実際の地域活動に向けて学習し、意識を高める場としてステップアップ講座を開催。（全市型）

令和2年度からは、地域発信のチームオレンジ育成に向けた取り組みとして、地域型ステップアップ講座も開催。地域活動を行う団体に対し、より実践的な講座を実施しています。地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員が中心となり、チームオレンジの立ち上げや活動の支援を行っています。

<現在のチームオレンジの状況（拠点別）：7拠点>

全市型	地域型
認知症家族の会つどい (R1)	集いの家たまちゃん(R2)
オレンジカフェほほえみ (R1)	みなとカフェ(R3)
認知症カフェあこや (R1)	オレンジつどい(R3)
家認知症カフェさくら (R1)	



チームオレンジバッジ（メンバーに配布）

3. 令和3年度に結成したチームオレンジの活動

<みなとカフェ>

「グループホームみそのむら」職員がボランティアで運営しているコミュニティカフェ。認知症の人や家族にも利用してもらえるカフェにしたいという話があり、職員がR3年4月6月の計2回、「認知症サポーター・ステップアップ講座」を受講。その後、認知症地域支援推進員と一緒にカフェの内容や周知について検討を行い、11月から認知症カフェとしてスタートします。

<オレンジつどい>

「認知症サポーター・ステップ講座」を受講した「集いの場・みやがわ」のスタッフが、「集いの場・みやがわ」や日常生活を通じて、参加者への見守りや声かけなど認知症の支援を行い、チームオレンジの活動を実施しています。

チーム名を「オレンジつどい」としています。



「オレンジつどい」ステップアップ講座の様子